

古殿町公共施設個別施設計画  
(令和元年度版)

令和2年3月  
古殿町

## 目次

第1章 古殿町公共施設個別施設計画の目的と位置付け .....	- 1 -
第1節 計画策定の背景と目的 .....	- 1 -
第2節 個別施設計画の位置付け .....	- 1 -
第2章 個別施設計画の対象施設及び計画期間 .....	- 2 -
第1節 対象施設の一覧表 .....	- 2 -
第2節 計画期間 .....	- 4 -
第3章 対策の優先順位の考え方 .....	- 5 -
第1節 基本的な考え方 .....	- 5 -
1 将来の街づくり像や地域別人口推移等を考慮した対策の実施 .....	- 5 -
2 機能移転等の再編手法の積極的な検討 .....	- 5 -
3 長寿命化改修工事等の実施方針 .....	- 6 -
第4章 個別施設の状態と再編方針 .....	- 7 -
第1節 個別施設の状態 .....	- 7 -
1 個別施設の状態の評価方法 .....	- 7 -
2 個別施設の状態 .....	- 10 -
第2節 再編方針 .....	- 13 -
1 再編方針における視点 .....	- 13 -
3 再編方針 .....	- 15 -
第5章 対策内容と実施時期 .....	- 19 -
第6章 今後の対応方針 .....	- 25 -
第1節 計画の実施 .....	- 25 -
1 計画の実施体制 .....	- 25 -
2 予算への反映方法 .....	- 25 -
3 点検・診断の実実施方針について .....	- 26 -
4 計画の進捗管理の方法 .....	- 26 -
5 施設マネジメントと地方公会計の連携について .....	- 26 -
6 1年間のスケジュール（施設マネジメント関連） .....	- 26 -
第2節 計画の改定 .....	- 28 -
1 計画の改定に関する考え方 .....	- 28 -

# 第1章 古殿町公共施設個別施設計画の目的と位置付け

## 第1節 計画策定の背景と目的

本町ではこれまで整備してきた公共施設の老朽化が進んでおり、今後、建替や改修等に多額の費用が見込まれます。しかし、今後一層厳しさを増すと予想される財政状況や、人口減少や少子高齢化の進行により施設に対する需要が変化することを踏まえると、長期的な視点にたって計画的に公共施設の更新、統廃合及び長寿命化改修等を行い、財政負担の軽減・平準化、及び行政サービス水準の最適化を行う必要があります。このような状況を踏まえて、本町は2017（平成29）年3月に「古殿町公共施設等総合管理計画」（以下、単に「公共施設等総合管理計画」という。）を策定し、施設の最適化に向けた基本的な方針を取りまとめました。

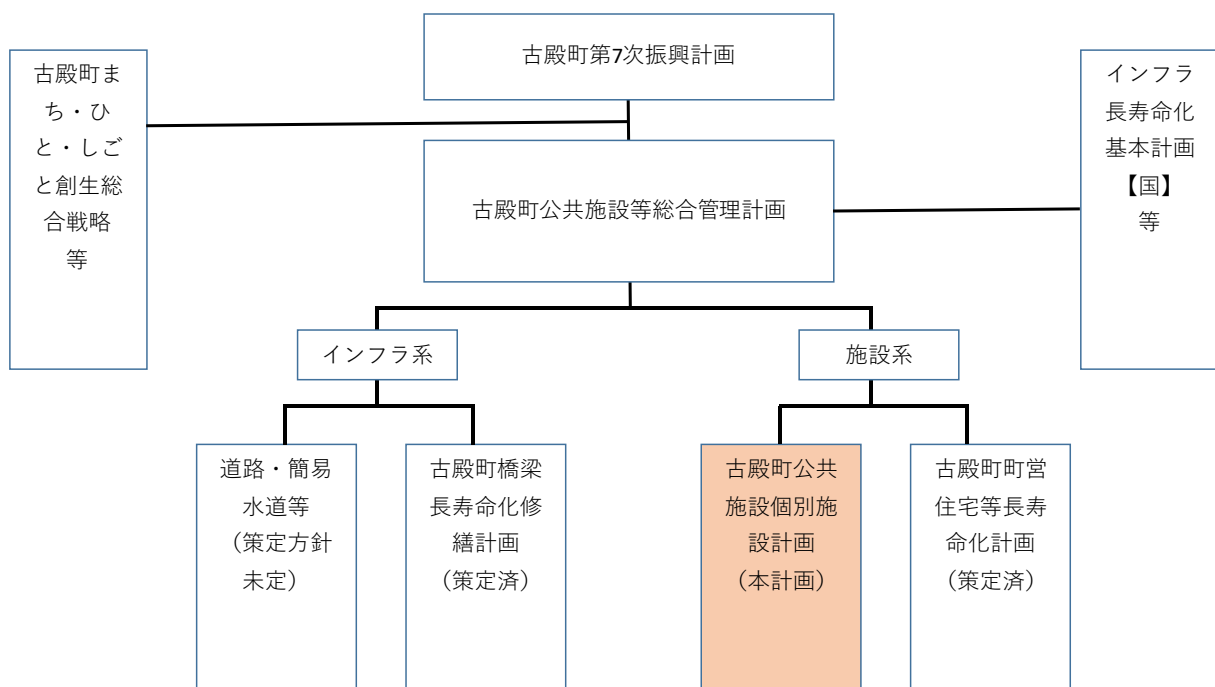
本計画は、本町が保有する公共施設に関し、国が定めたインフラ長寿命化基本計画等の指針にしたがって個別施設ごとに今後の方針を取りまとめたものです。具体的には、公共施設等総合管理計画において定めた基本的な方針の下で、対策の優先順位の考え方を定め、老朽化度合や施設の利用状況等の各施設の状態を調査した上で、個々の施設ごとの再編方針、具体的な対策内容及び対策時期等に関する具体的方針をまとめたものになります。

## 第2節 個別施設計画の位置付け

本計画は、「古殿町第7次振興計画」、「古殿町公共施設等総合管理計画」を上位計画とし、公共施設等総合管理計画と整合するように策定します。

なお、国が定めたインフラ長寿命化基本計画等に基づき作成する個別施設計画には、本計画のほかに、「古殿町町営住宅等長寿命化計画」（策定済）や「古殿町橋梁長寿命化修繕計画」（策定済）」があります。本計画は、第2章第1節に記載のとおり、本町が所有する公共施設のうち、町営住宅及び簡易水道施設以外の全ての公共施設を対象としています。

【図表 1-2-1】古殿町の公共施設マネジメントの体系



## 第2章 個別施設計画の対象施設及び計画期間

### 第1節 対象施設の一覧表

本計画で対象とする施設の一覧は、図表 2-1-1 のとおりです。

本計画は、基本的には2019（令和元）年度末時点で本町が保有する公共施設を対象としますが、次節で記載する本計画期間中に新規整備が決まっている施設（No21 高齢者居住施設）も、対象施設の一覧に加えています。

ただし、公共施設のうち、別に個別施設計画を策定している町営住宅や、特別会計の簡易水道施設は、本計画の対象外とします。

【図表 2-1-1】対象施設一覧

NO.	施設分類	所管課名	施設名	建築年度	築年数	構造	延床面積 (㎡)
1	庁舎等	総務課	古殿町役場	1990	29	RC	3,057
2		総務課	古殿町商工会館	1968	51	RC	173
3	学校教育施設	健康福祉課	古殿町立ふるどのこども園	2013	6	W	2,573
4		教育委員会	古殿町立古殿小学校	1992	27	RC	1,957
5		教育委員会	古殿町立古殿小学校	2010	9	RC	1,250
6		教育委員会	古殿町立古殿中学校	1974	45	RC	6,430
7	交流施設	産業振興課	農業集落多目的集会所(大網庵)	1990	29	W	287
8		公民館	古殿町公民館	1983	36	RC	1,656
9		健康福祉課	古殿町介護予防拠点施設(遊里工房)	2000	19	W	127
10		教育委員会	高房青少年自然の家	1948	71	W	316
11	スポーツ施設	公民館	古殿町民体育館	2017	2	RC	3,950
12		教育委員会	古殿町女性・若者等活動促進施設	2003	16	RC	1,560
13		公民館	古殿町民第2体育館	1970	49	S	359
14		公民館	勤労者体育センター	1984	35	SRC	1,028
15		公民館	古殿町町民水泳プール	1993	26	RC	1,231
16		公民館	古殿町屋内ゲートボール場	1989	30	W	669
17		公民館	古殿町民運動場管理棟	1980	39	CB	98
18	福祉施設	健康管理センター	古殿町健康管理センター	1991	28	S	790
19		生活福祉課	古殿町老人デイサービスセンター (改築後の新名称:コスモス荘)	1994	25	RC	904
20		総務課	医療施設(ふるどのクリニック)	2002	17	W	494
21		健康福祉課	高齢者居住施設(新規整備)	2020 (予定)	-	RC	620 (予定)

NO.	施設分類	所管課名	施設名	建築年度	築年数	構造	延床面積(m <sup>2</sup> )
22	集会施設	教育委員会	大久田ふれあいセンター	1998	21	LS	452
23		総務課	大久田多目的集会センター	1980	39	W	199
24		総務課	高房転作促進技術研修センター	1982	37	W	80
25		総務課	鎌田地域農業推進拠点施設	1996	23	W	200
26		総務課	旧鎌田小学校資料館	2001	18	W	77
27		総務課	薄木集会センター	1993	26	W	76
28		総務課	下松川構造改善センター	1987	32	W	216
29		総務課	滝ノ平集会所	2012	7	W	110
30		総務課	上山上婦人・若者等活動促進施設	1998	21	W	214
31		総務課	馬場平地区伝統文化伝承施設	2002	17	W	66
32		総務課	論田ふれあいセンター	2005	14	W	256
33		総務課	田口集落センター	1984	35	W	185
34		総務課	竹貫集落センター	1984	35	W	249
35		総務課	上松川集会センター	1993	26	W	141
36		総務課	仙石多目的集会センター	1979	40	W	140
37		総務課	下山上多目的集会センター	1979	40	W	199
38	文化・学習施設	公民館	古殿町郷土文化保存伝習施設	1988	31	RC	791
39	消防施設	総務課	消防団第1分団1部屯所	2006	13	W	35
40		総務課	消防団第1分団3部屯所	1995	24	W	35
41		総務課	消防団第2分団1部屯所	1995	24	W	35
42		総務課	消防団第2分団2部屯所	1994	25	W	35
43		総務課	消防団第2分団3部屯所	2002	17	W	35
44		総務課	消防団第3分団3部屯所	2003	16	W	35
45		総務課	消防団第3分団3部屯所(前木)	1980	39	W	35
46		総務課	古殿町消防団第3分団1部屯所	2018	1	W	35
47	公園・トイレ・物置等	産業振興課	三株高原 公衆トイレ	1996	23	W	5
48		産業振興課	町民憩いの森公園 トイレ	2005	14	W	22
49		総務課	大久田区民広場(物置)	1991	28	W	15
50		産業振興課	大風川渓谷遊歩道公衆トイレ	1990	29	W	5
51		産業振興課	鎌倉岳遊歩道 公衆トイレ	1990	29	W	5
52		産業振興課	芝山公園 公衆トイレ	1987	32	W	216
53		産業振興課	流鎚馬広場(舞台・弓道場・屋外トイレ)	1991	28	W	146
54		産業振興課	三株山頂富士見台	2018	1	S	66

NO.	施設分類	所管課名	施設名	建築年度	築年数	構造	延床面積 (㎡)
55	その他の施設	総務課	旧教員住宅(大久田)	1987	32	W	66
56		総務課	旧教員住宅(田口)	1991	28	W	50
57		総務課	旧大原小学校体育館	1979	40	RC	741
58		総務課	クラフトハウス(旧大原保育所)	1988	31	W	519
59		総務課	旧論田小学校	1985	34	RC	1,816
60		総務課	旧論田小学校体育館	1986	33	RC	675
61		産業振興課	古殿町畜産振興センター	1991	28	W	291
62		産業振興課	古殿町大原木材加工施設	2016	3	LS	300
63		産業振興課	古殿町生産物直売所	2000	19	W	456
64		特別会計施設	地域整備課	古殿地区農業集落排水施設	1996	23	RC
65	地域整備課		処理施設(松川字新桑原)	1996	23	RC	62
66	地域整備課		田口地区農業集落排水処理施設	2004	15	RC	239
合計							38,969

(注1) 建築年度、築年数、構造について

① 構造の略称は以下のとおり。

RC：鉄筋コンクリート、SRC：鉄骨鉄筋コンクリート、S：鉄骨、LS：軽量鉄骨、CB：コンクリートブロック、W：木造（以下同じ）

② 建築年度、築年数、構造

主要な建物のデータを記載している。また、築年数は2019年度を基準年としている。(以下同じ)

(注2) 本計画の対象施設の公共施設等総合管理計画との相違

本計画では、公共施設等総合管理計画の対象施設を以下のとおり変更しています。

① 変更：施設分類について、施設の利用実態に合わせるため、全体的に修正。

なお、前述のとおり、町営住宅及び簡易水道施設は、本計画の対象外としています。

② 追加：建設等により追加

古殿町大原木材加工施設、古殿町第一体育館、古殿町消防団第3分団一部屯所、三株山頂富士見台、高齢者居住施設(2020年度予定)

## 第2節 計画期間

本計画は、2020(令和2)年度から2029(令和11)年度までの10年間を対象とします。

公共施設等総合管理計画では2017(平成29)年度から2056(令和38)年度までの40年間を対象としていますが、本計画では今後10年間について具体的な対策内容及び対策時期を記載します。一方で、公共施設等総合管理計画で定める40年間における施設の長期的な方向性についても、再編方針(第4章第2節参照)の中で、現時点で想定できる範囲で記載します。

## 第3章 対策の優先順位の考え方

### 第1節 基本的な考え方

公共施設等総合管理計画では、以下の3つの基本方針を示しています。

図表 3-1-1 公共施設等総合管理計画 基本方針

#### 【目標 1】施設量適正化の推進

公共施設のあり方や必要性について、町民ニーズや費用対効果などの面から総合的に評価を行い、施設保有量の適正化を実現します。

(数値目標) 40年間で、

- ・公共施設（建築物）総施設量 : 現在の30%縮減
- ・公共施設（建築物）長寿命化 : 50年を20年間延長して、70年の長寿命化を図る。

を目標とする。

#### 【目標 2】安全・快適で永く活用できる施設管理の推進

今後も活用していく施設については、定期的な点検・診断を実施し、計画的な維持修繕に取組み、長寿命化を推進することにより、長期にわたる安心・安全なサービス提供に努めるとともに、財政負担の軽減と平準化を図ります。

#### 【目標 3】適切な施設配置と民間活力導入の促進

更新、統廃合により、適切な施設配置を進めるとともに、民間企業等のもつノウハウや資金を積極的に導入し、施設の整備や管理における官民の役割分担の適正化を図り、財政負担の軽減とサービス水準の向上を図ります。

上記の基本方針のもと、本町の公共施設の再編を含む対策を検討する上では、個別施設の状態（劣化・損傷の状況や要因等）のほか、当該施設が果たしている役割、機能、利用状況、重要性等、対策を実施する際に考慮すべき事項が複数想定されます。当該事項の全てを考慮した対策の検討は現実的ではないことから、インフラ長寿命化基本計画の規定に従い、当該事項の中で検討の優先順位を付けることとします。

本計画においては、特に以下の項目を公共施設再編検討の際に優先的に考慮することとします。

#### 1 将来の街づくり像や地域別人口推移等を考慮した対策の実施

本町は、本町の施設数や、機能が重複している施設は決して多くない状況と考えていますが、一方、集会施設を中心に本町の全ての行政区に満遍なく施設が偏在している状況です。

現有施設に関しては、可能な限り長く使用する方針ですが、耐用に限界が来た場合の対策は、将来の街づくり像、特に地域別の人口推移や付近のインフラ（道路・橋りょう）の更新状況等を総合的に勘案し、対策を検討します。

#### 2 機能移転等の再編手法の積極的な検討

施設数や機能の重複が多くないとしても、廃止施設の機能を他の存続施設が引き継ぐ「機能移転」の考え方を多用することにより、できるだけ施設機能を存続させるように再編を行うこととします。

同様に複数の施設で提供している既存の同種又は類似の住民サービスを1施設に機能集約する「集約化」や、複数の施設で提供している既存の異なる種類の住民サービスを1施設で提供する「複合化」も積極的に検討していきます。

### 3 長寿命化改修工事等の実施方針

建物の構造体そのものの長寿命化を目的とした長寿命化改修工事は、1や2の考え方を踏まえ、長期的に継続して使用することが見込まれる施設について、劣化度調査や費用便益分析等を実施した上で、実施する方針とします。

また、施設を建物自体の構造体の物理的耐用年数まで使用するために内外装（床、内壁、天井、建具、屋上防水、外壁等）や設備（電気、ガス、給排水、空調、換気、昇降機等）を新設同様のレベルまで復旧させるため実施する大規模修繕工事も、1や2の考え方を踏まえ、実施を検討します。

なお、長寿命化改修工事や大規模修繕工事を実施しない場合でも、定期的な点検・診断、そして不具合箇所の計画的修繕により、安全かつ良好な状態で、なるべく長く使用できるよう努めます。



## 第4章 個別施設の状態と再編方針

本町の公共施設の再編を含む対策を前章の「対策の優先順位の考え方」にしたがって検討する上では、個別施設のハード面とソフト面の両者の状態を把握することが重要となります。

施設概要を含む施設の基礎情報、利用状況やコスト状況を含むソフト面の状態については、2017（平成29）年3月作成の「古殿町公共施設等総合管理計画」において整理されています。そのため、本計画においては、建物の躯体や設備といったハード面の状態について整理します。

本計画において整理したハードの状態と公共施設総合管理計画において整理したソフトの状態を踏まえた上で、前章の優先順位の考え方を考慮して再編方針を策定します。

### 第1節 個別施設の状態

本計画を策定する上で重要となる公共施設におけるハード面の状態について整理をします。整理を行うに当たっては、躯体と設備それぞれについて評価基準を設定し、当該評価基準にしたがって各公共施設のハード面の評価を行います。

#### 1 個別施設の状態の評価方法

個別施設の状態を把握するに当たっては、「学校施設の長寿命化計画策定に係る解説書」（平成29年3月 文部科学省）の指針を参考にしつつ、町内の公共施設の特徴を勘案しながら、躯体と設備の両面から個別施設の状態を評価します。

また、躯体の評価結果と設備の評価結果を総合した「健全度」を算定し、町内の公共施設の状態について把握しています。

##### (1) 経過年数による評価

構造ごとに躯体の目標耐用年数を設定し、本計画策定時点で建築から何年経過しているかで評価を行います。

図表 4-1-1 構造別の目標耐用年数

構造		目標耐用年数
鉄筋コンクリート	RC	70年
鉄骨鉄筋コンクリート	SRC	70年
鉄骨	S	60年
軽量鉄骨	LS	40年
ブロック	CB	60年
木造	W	40年

##### 健全度（経過年数評価）

$$\text{健全度} = (1 - \text{築年数} / \text{経過年数}) / \text{目標耐用年数} \times 100$$

（単位：点）

※健全度は、数値が小さいほど劣化が進んでいることを示しています。

## (2) 点検・診断による評価

### ① 躯体の評価

対象となる建築物の躯体の部位等の保全又は老朽化の状況について、建築基準法第12条に基づく直近の定期点検の結果や日常業務における管理状況を参考にして評価します。この評価のため、「学校施設の長寿命化計画策定に係る解説書」（平成29年3月 文部科学省）等を参考に、点検項目を記載した「施設点検票」を作成し、本点検票をもとに本町の職員が2019年8月～9月にかけて、点検を実施しました（②の設備も同時に実施）。

評価結果については、図表4-1-2のA～Dの4パターンに分けて整理しています。

【図表4-1-2】躯体の評価基準

評価	基準
A	おおむね良好
B	部分的に劣化（安全上・機能上、問題なし）
C	広範囲に劣化（安全上・機能上の不具合発生のおそれあり）
D	早急な対応が必要（安全上・機能上、問題あり） 例：躯体の耐久性に影響を与えている 設備が故障し施設運営に支障がある 等

### ② 設備の評価

対象となる建築物の設備の保全又は老朽化の状況について、建築基準法第12条に基づく直近の定期点検の結果や日常業務における管理状況を参考にして評価しています。

評価結果については、躯体と同様に評価しますが、判別が困難な場合には、図表4-1-3のように経過年数を基準として簡易評価を行っています。

【図表4-1-3】設備の評価基準（判別が困難な場合）

評価	基準
A	設備を設置・更新してから20年未満
B	設備を設置・更新してから20年以上40年未満
C	設備を設置・更新してから40年以上
D	経過年数にかかわらず、著しい劣化事象がある（又は存在すべき設備がない）

### ③ 健全度

健全度とは、各建築物の躯体及び設備の各部位について劣化状況をA～Dの4段階で評価し、100点満点で数値化した評価指標です。本計画では、①各建築物の躯体及び設備の部位の評価点（図表4-1-4参照）と②各部位のコスト配分（図表4-1-5参照）を次のように定め、③健全度を100点満点で算定しています。

#### i 部位の評価点

【図表4-1-4】部位の評価点

	評価点
A	100
B	75
C	40
D	10

ii 部位のコスト配分

【図表 4-1-5】 部位のコスト配分

部位		コスト配分
躯体	屋根・屋上	5.1
	外壁	10
	外部開口部（建具、ガラス面）	7.2
	内部仕上（床、壁、天井、照明器具等）	22.4
設備	受変電設備	3.06
	通信・情報設備	3.06
	給排水衛生設備	3.06
	空調換気設備	3.06
	消火設備	3.06
計		60

iii 健全度（点検・診断による評価）

$$\text{健全度} = \text{総和（部位の評価点} \times \text{部位のコスト配分）} \div 60$$

（単位：点）

※健全度は、数値が小さいほど劣化が進んでいることを示しています。

(3) 総合評価

(1)の経過年数による点数、(2)の点検・診断による点数により、総合評価を実施します。

総合評価点数

$$\text{健全度} = \left( \text{経過年数評価による点数} + \text{点検・診断による評価点数} \right) \div 2$$

（単位：点）

## 2 個別施設の状態

「1 個別施設の状態の評価方法」にしたがって各施設の躯体及び設備の状況と健全度を評価した結果は、図表 4-1-6 のとおりです。なお、設備の状況で「-」と表示されているものは、対象の設備等が存在しないことを示しています。また、表中の赤色の箇所は劣化状況がD評価（10点以下）、同様に橙色の箇所は劣化状況がC評価（10点～40点）であることを示しています。赤色や橙色がある施設は、本計画期間で何等かの対策を検討すべき状況であることを示唆しています。

【図表 4-1-6】個別施設の状態

No	対象施設概要				耐用年数評価				劣化状況評価(目視調査)											総合評価	備考		
	施設名称	建物名称	建築年度	構造	延床面積(m <sup>2</sup> )	耐震性能	(目録数)耐	経過年数	健全度	躯体の状況				設備の状況								健全度	
										屋根・屋上	外壁	外部開口	内部仕上	受電設備	通信・情報設備	給排水衛生設備	空調換気設備	消火設備					
1	古殿町役場	庁舎	1990	RC	3,057	○	70年	29年	59点	B	B	B	B	B	B	B	B	B	B	B	75点	67点	
2	古殿町商工会館	古殿町商工会館	1968	RC	173	△	70年	51年	27点	A	A	B	C	C	C	C	C	C	C	C	59点	43点	H29雨漏り修繕・内装外装塗装を実施している。
3.1	古殿町立ふるどのこども園	園舎	2013	W	2,080	○	40年	6年	85点	A	A	B	B	A	A	B	A	A	A	A	86点	86点	
3.2		ガス庫	2013	RC	43	○	70年	6年	91点	A	A	A	A	-	-	-	-	-	-	-	100点	96点	
3.3		旧校舎	1988	RC	450	○	70年	31年	56点	B	B	A	B	A	-	-	-	-	-	-	84点	70点	
4	古殿町立古殿小学校	校舎1(北校舎)	1992	RC	1,957	○	70年	27年	61点	A	A	B	B	B	B	B	B	B	B	B	81点	71点	
5		校舎2(南校舎)	2010	RC	1,250	○	70年	9年	87点	A	A	A	A	B	A	A	A	A	A	A	99点	93点	
6.1	古殿町立古殿中学校	校舎	1974	RC	5,104	○	70年	45年	36点	C	D	C	C	C	B	B	C	B	B	40点	38点	H13(2001)年度に耐震化及び大規模改修工事済み	
6.2		体育館	1975	RC	1,326	△	70年	44年	37点	B	B	C	B	C	B	-	C	B	B	69点	53点	劣化診断済みであり、令和2年度に耐震化工事実施予定	
7	農業集落多目的集会施設(大網庵)	農業集落多目的集会施設	1990	W	287	○	40年	29年	28点	B	B	A	B	A	A	A	A	A	-	-	84点	56点	
8	古殿町公民館	公民館	1983	RC	1,656	○	70年	36年	49点	A	A	A	A	A	A	A	A	A	A	A	100点	74点	2018年度に大規模改修を実施している。
9	古殿町介護予防拠点施設					○			#N/A												#N/A	#N/A	調査対象外
10	高房青少年自然の家	青少年自然の家	1948	W	316	△	40年	71年	-78点	C	C	C	C	B	-	B	C	-	-	50点	-14点		
11	古殿町民体育館	古殿町民体育館(やぶさめアリーナ)	2017	RC	3,950	○	70年	2年	97点	A	A	A	A	A	A	A	A	A	A	A	100点	99点	
12	古殿町女性・若者等活動促進施設	体育館棟	2003	RC	1,560	○	70年	16年	77点	B	A	B	B	B	B	B	B	B	-	-	80点	79点	
13	古殿町民第2体育館(廃止)					△			#N/A												#N/A	#N/A	廃止決定しているため、調査対象外
14	古殿町勤労者体育センター	体育センター	1984	SRC	1,028	○	70年	35年	50点	B	B	B	B	B	B	B	B	B	-	-	76点	63点	
15	古殿町民水泳プール	町民水泳プール	1993	RC	1,231	○	70年	26年	63点	B	B	B	B	B	B	B	B	B	-	-	76点	69点	
16.1	古殿町屋内ゲートボール場	屋内ゲートボール場	1989	W	602	○	40年	30年	25点	B	-	B	B	B	-	-	B	-	-	-	83点	54点	
16.2		便所	1991	CB	7	○	60年	28年	53点	B	B	B	B	B	-	-	B	-	-	-	79点	66点	
16.3		倉庫	1988	CB	60	○	60年	31年	48点	B	B	B	B	-	-	-	-	-	-	-	81点	65点	
17.1	古殿町民運動場	倉庫	1980	CB	74	○	60年	39年	35点	B	B	B	B	B	-	-	B	-	-	-	79点	57点	
17.2		公衆トイレ	2003	W	24	○	40年	16年	60点	B	B	B	B	B	-	-	B	-	-	-	79点	70点	
18	古殿町健康管理センター	古殿町健康管理センター	1991	S	790	○	60年	28年	53点	B	A	A	B	B	B	B	B	B	-	-	83点	68点	
19	コスモス荘(改築)					○			#N/A												#N/A	#N/A	改築中のため、調査対象外。
20	医療施設(ふるどのクリニック)	医療施設(ふるどのクリニック)	2002	W	494	○	40年	17年	58点	B	B	B	B	B	B	B	B	B	B	B	75点	66点	
21	高齢者居住施設(新築)					○			#N/A												#N/A	#N/A	新規整備の施設であるため、調査対象外

No	対象施設概要						耐用年数評価			劣化状況評価(目視調査)											総合評価	備考	
	施設名称	建物名称	建築年度	構造	延床面積(m <sup>2</sup> )	耐震性能	(目標)耐用年数	経過年数	健全度	躯体の状況				設備の状況									健全度
										屋根・屋上	外壁	外部開口	内部仕上	受電設備	給排水衛生設備	通気設備	空調換気設備	消火設備					
22	大久田ふれあいセンター	大久田ふれあいセンター	1998	LS	452	○	40年	21年	48点	C	B	B	C	C	B	B	B	B	-	58点	53点		
23	大久田多目的集会所	大久田多目的集会所	1980	W	199	△	40年	39年	2.5点	C	B	C	B	B	B	B	B	B	B	68点	35点		
24	高房転作促進技術研修センター	技術研修センター	1982	W	80	○	40年	37年	7.5点	B	B	B	B	B	B	B	B	B	B	75点	41点		
25	鎌田地域農業推進拠点施設	鎌田地域農業推進拠点施設	1996	W	200	○	40年	23年	43点	B	B	B	B	B	B	B	B	B	B	75点	59点		
26	旧鎌田小学校資料館					○			#N/A											#N/A	#N/A	解体決定済みの為、調査対象外	
27	薄木集会所	薄木集会所	1993	W	76	○	40年	26年	35点	B	B	B	B	B	B	B	B	B	B	75点	55点		
28	下松川構造改善センター	下松川構造改善センター	1987	W	216	○	40年	32年	20点	B	C	B	B	B	B	B	B	B	B	69点	45点		
29	滝ノ平集会所	滝ノ平集会所	2012	W	110	○	40年	7年	83点	A	A	A	A	A	A	A	A	A	A	100点	91点		
30	上山上婦人・若者等活動促進施設	上山上婦人・若者等活動促進施設	1998	W	214	○	40年	21年	48点	A	B	A	A	C	A	A	A	A	A	93点	70点		
31	馬場平地区伝統文化伝承施設	伝習施設	2002	W	66	○	40年	17年	58点	A	A	A	B	B	B	B	B	B	B	84点	71点		
32	論田ふれあいセンター	論田ふれあいセンター	2005	W	256	○	40年	14年	65点	A	B	A	B	B	B	B	B	B	B	80点	73点		
33	田口集落センター	田口集落センター	1984	W	185	○	40年	35年	13点	B	B	C	B	B	B	B	B	B	B	71点	42点		
34	竹貫集落センター	竹貫集落センター	1984	W	249	○	40年	35年	13点	B	C	C	B	B	B	B	B	B	B	65点	39点		
35	上松川集会所	上松川集会所	1993	W	141	○	40年	26年	35点	B	B	C	B	B	B	B	B	B	B	71点	53点		
36	仙石多目的集会所	仙石多目的集会所	1979	W	140	△	40年	40年	0点	C	B	C	B	B	B	B	B	B	B	68点	34点		
37	下山上多目的集会所	下山上多目的集会所	1979	W	199	△	40年	40年	0点	C	C	C	B	B	B	B	B	B	B	62点	31点		
38	古殿町郷土文化保存伝習施設	伝習施設	1988	RC	791	○	70年	31年	56点	B	B	B	B	B	B	B	B	B	-	76点	66点		
39	消防団第1分団1部屯所	第1分団1部屯所	2006	W	35	○	40年	13年	68点	A	A	A	A	A	A	A	A	A	A	100点	84点		
40	消防団第1分団3部屯所	第1分団3部屯所	1995	W	35	○	40年	24年	40点	A	A	A	A	A	A	A	A	A	A	100点	70点		
41	消防団第2分団1部屯所	第2分団1部屯所	1995	W	35	○	40年	24年	40点	A	-	A	A	A	A	A	A	A	A	100点	70点		
42	消防団第2分団2部屯所	第2分団2部屯所	1994	W	35	○	40年	25年	38点	A	A	A	A	A	A	A	A	A	A	100点	69点		
43	消防団第2分団3部屯所	第2分団3部屯所	2002	W	35	○	40年	17年	58点	A	A	A	A	A	A	A	A	A	A	100点	79点		
44	消防団第3分団3部屯所	第3分団3部屯所	2003	W	35	○	40年	16年	60点	A	A	A	A	A	A	A	A	A	A	100点	80点		
45	消防団第3分団3部屯所(前木)	消防団第3分団3部屯所(前木)	1980	W	35	○	40年	39年	2.5点	B	-	A	A	A	A	A	A	A	A	98点	50点		
46	古殿町消防団第3分団1部屯所	消防団第3分団1部屯所	2018	W	35	○	40年	1年	98点	A	A	A	A	A	A	A	A	A	A	100点	99点		
47	三株高原	公衆トイレ	1996	W	5	○	40年	23年	43点	A	A	A	A	-	-	-	A	-	100点	71点			
48	町民憩いの森公園	公衆トイレ	2005	W	22	○	40年	14年	65点	A	C	A	A	-	-	-	A	-	90点	78点			
49	大久田区民運動広場(物置)	倉庫	1991	W	15	○	40年	28年	30点	B	B	B	B	B	B	B	B	B	B	75点	53点		
50	大風川溪谷遊歩道	公衆トイレ	1990	W	5	○	40年	29年	28点	A	B	A	B	-	-	-	D	-	82点	55点			
51	鎌倉岳遊歩道	公衆トイレ	1990	W	5	○	40年	29年	28点	A	A	A	A	-	-	-	A	-	100点	64点			
52	芝山公園	公衆トイレ	1987	W	216	○	40年	32年	20点	A	D	D	D	-	-	-	B	-	39点	30点			
53	流鏝馬広場	舞台・弓道場・屋外トイレ	1991	W	146	○	40年	28年	30点	A	-	B	B	A	-	-	-	-	88点	59点			
54	三株高原	三株山頂富士見台	2018	S	66	○	60年	1年	98点	A	A	A	A	A	-	-	-	-	100点	99点			

No	対象施設概要						耐用年数評価			劣化状況評価(目視調査)										総合評価	備考		
	施設名称	建物名称	建築年度	構造	延床面積(m <sup>2</sup> )	耐震性能	(目標耐用年数)耐	経過年数	健全度	躯体の状況				設備の状況								健全度	
										屋根・屋上	外壁	外部開口	内部仕上	受変電設備	通信設備	給排水衛生設備	空調換気設備	消火設備					
55	旧教員住宅(大久田)	旧教員住宅(大久田)	1987	W	66	○	40年	32年	20点	B	B	C	B	B	B	B	B	B	B	B	71点	46点	
56	旧教員住宅(田口)	旧教員住宅(田口)	1991	W	50	○	40年	28年	30点	B	B	B	B	B	B	B	B	B	B	B	75点	53点	
57	旧大原小学校体育館	旧大原小学校体育館	1979	RC	741	○	70年	40年	43点	C	C	D	B	A	-	-	-	-	-	-	65点	54点	
58	クラフトハウス(旧大原保育所)	クラフトハウス(旧大原保育所)	1988	W	519	○	40年	31年	23点	C	B	B	B	B	B	B	B	B	B	B	72点	47点	
59	旧論田小学校	校舎	1985	RC	1,816	○	70年	34年	51点	D	B	C	B	B	-	-	-	-	B	89点	60点		
60		体育館	1986	RC	675	○	70年	33年	53点	B	B	B	B	B	-	-	-	-	-	80点	66点		
61	古殿町畜産振興センター	事務所・センター	1991	W	291	○	40年	28年	30点	A	B	A	B	A	-	B	-	-	-	85点	58点		
62	古殿町大原木材加工施設	古殿町大原木材加工施設	2016	LS	300	○	40年	3年	93点	A	-	-	A	-	-	-	-	-	-	100点	96点		
63	古殿町生産物直売所	古殿町生産物直売所	2000	W	426	○	40年	19年	53点	B	B	B	B	A	A	A	A	-	-	81点	67点		
64	古殿地区農業集落排水処理施設	古殿地区農業集落排水処理施設	1996	RC	430	○	70年	23年	67点	B	B	D	B	D	B	B	B	-	-	65点	66点		
65	処理施設(松川字新桑原)	処理施設(松川字新桑原)	1996	RC	62	○	70年	23年	67点												#N/A	#N/A	調査対象外
66	田口地区農業集落排水処理施設	田口地区農業集落排水処理施設	2004	RC	239	○	70年	15年	79点	A	A	B	A	A	A	A	A	-	-	97点	88点		

(注1) 表中の「耐震性能」の「○」、「△」、「×」の記号の意味は次表のとおりです。

【図表 4-1-6】耐震性能を表す記号について

		対象施設に適用された耐震基準	対象施設に適用された耐震基準	
			旧耐震基準	新耐震基準(*1)
実施状況の	実施済み	診断結果(*2)が「Ⅰ」又は「Ⅱ」	×	
		診断結果が「Ⅲ」	○	
	未実施(*3)	△	○	

\*1 1981(昭和56)年6月1日施行

\*2 構造体力上主要な部分の地震に対する安全性に関し、大規模の地震(震度6強~7程度)の震動及び衝撃に対して倒壊し、又は崩壊する危険性が高い場合を「Ⅰ」、危険性がある場合を「Ⅱ」、危険性が低い場合を「Ⅲ」としています。

\*3 診断不要の場合を含みます。

(注2) 耐用年数評価は、目標耐用年数に対して基準年時点(2019年度末)で何年経過しているかで機械的に評価しており、過去の改修等の実績は考慮しておりません。そのため、参考として、備考欄に大規模修繕等の履歴を記載しています。

## 第2節 再編方針

再編方針は、施設の再編・再配置の長期的な方向性を示すもので、前章に記載した優先順位の考え方や前節の個別施設の状態等を踏まえて策定したものです。また、再編方針は、適宜見直しを実施します。

### 1 再編方針における視点

建物自体の維持・保全等と住民サービスの維持・向上等のそれぞれの視点からの検討が必要であることから、再編方針においては、各施設の方向性について「建物」と「機能」の両面に分けて記載します。

#### (1) 建物の方向性

公共施設等総合管理計画の中で施設の総量を削減する方針が定められており、統合・廃止や複合化等による施設の延床面積の削減を図ることとなりますが、個々の建物の方向性は、おおむね次のいずれかによるものとします。

##### ア 存続（維持）

現在の施設・建物を存続させる（維持する）こととします。維持していく上での必要に応じ、大規模修繕工事、長寿命化工事、耐震化工事等を実施することによって、適切な維持管理を実施し建物の延命を図ることとします。

大規模修繕工事とは、施設の機能維持や機能回復を目的として実施する工事であり、当該工事を定期的（通常は15～30年周期）に実施することにより、建物を耐用年数まで機能させることが可能になります。

長寿命化工事とは、建物の延命を目的とした工事であり、当該工事を実施することにより建物の劣化進行を遅らせ、通常の耐用年数より長期間にわたって建物を使用することが可能になります。

耐震化工事とは、現在の耐震基準を満たしていない施設について、基本方針で定めた耐震化の方針に従って基準を満たすように対応する工事です。

##### イ 新規整備

新たな施設を整備することとします。新規整備を行う場合には、住民ニーズに合致した施設機能をそろえることにより、住民サービスの向上に寄与することを目指します。

##### ウ 建替え（更新）

現在の建物を建て替えることとします。建替えを行う場合には、現状の規模や機能のまま更新するのではなく、機能の集約化や複合化等を併せて検討することにより、より良い住民サービスの提供の可能性を検討します。

##### エ 地元譲渡

対象の施設を地元自治会や関連団体等が町の方針のもとに管理運営している場合において、当該管理運営主体に当該施設・建物を譲渡することを検討します。地元譲渡により管理運営主体の裁量の幅が広がるため、地元住民のニーズにより合致した運営が可能になります。

##### オ 民間譲渡

対象の施設・建物を、地元企業をはじめとする民間企業等に譲渡することを検討します。民間譲渡により民間企業等のノウハウを活かした運営が可能になるため、より高品質の住民サービスの提供が可能になります。

## カ 除却

対象の施設・建物を取り壊すこととします。除却に先立つ機能の廃止の時点で、原則として、当該施設で提供している住民サービスを他の施設に機能移転することとし、できるだけ住民サービスの水準を維持するように努めます。また、建物除却後の跡地については、他の公共施設や宅地分譲など、有効活用の可能性を併せて検討します。

## (2) 機能の方向性

対象施設において現在提供している住民サービス・機能を存続させるか否か等の方向性を記載しています。各機能の方向性は、おおむね次のいずれかによるものとします。

### ア 継続（維持）

対象施設で現在提供している住民サービスを、今後も継続することとします。

### イ 集約化

複数の施設で提供している既存の同種又は類似の住民サービスを1施設に機能集約することが適当と判断された場合、特定の施設での住民サービスの提供に統合し、残りの施設での住民サービスを廃止します。機能の集約化を行うことにより、複数の施設に分散して非効率だった住民サービスの質が向上する効果が得られます。集約化に伴う施設の移転（廃止）に対しては、地域公共交通の充実・再編等により、できるだけ利用者の利便性を確保することを目指します。

### ウ 複合化

複数の施設で提供している既存の異なる種類の住民サービスを1施設で提供することが適当と判断された場合、特定の施設で複数種類の住民サービスを提供することとし、残りの施設での住民サービスを廃止します。機能の複合化を行うことにより、1か所で複数の用事を済ませることができるようになったり、これまで特定の利用者しか想定されていなかった施設が複数の利用者を想定する施設に生まれ変わることで、多世代間交流などの新たな効果が生まれたりすることが可能になります。「集約化」の場合と同様、地域公共交通の充実・再編等による利便性の確保を併せて検討します。

### エ 機能移転

対象施設で現在提供している住民サービス・機能を他の施設に移転し、移転後の跡地については、地域拠点施設化や売却を含む他の活用方法を検討します。なお、機能を受け入れる施設においては、集約化や複合化等の取組を検討することとなります。

### オ 機能転用

対象施設で現在提供している住民サービス・機能を他の施設に移転するとともに、対象施設で現在提供している住民サービスとは異なる住民サービス・機能を提供することとします。学校開放の対象であった学校体育館を地域体育館に転用する場合などのように、機能転用の前後での住民サービス・機能が一部共通する場合も含まれます。

### カ 民間活用

住民サービスの実施主体や公共施設の管理運営主体を、民営化や指定管理者制度導入等により、町から民間事業者等へ変更することとします。民間活用により、民間事業者等のノウハウを活かした住民サービスの提供や施設運営が可能になるとともに、町の財政負担の軽減に寄与します。

### キ 廃止

利用者が著しく少ない等の理由によりニーズが低いと判断される住民サービスについて、住民



サービスの効率化の観点から廃止することとします。廃止により、より重要な住民サービスに財源や職員等の資源を配分することが可能になり、町全体として住民サービスの質が向上します。

#### ク 方針検討

個別施設計画策定時点で再編の方針が決定していない施設や複数の選択肢について今後検討していくべき施設については、当該施設の耐用年数や近隣施設の建替え等の対策時期を踏まえ、方針の検討を行う時期を設定することとします。これらの施設・サービスの在り方については、個別施設計画の策定後も、引き続き検討していきます。

### 3 再編方針

本計画の対象施設に関する再編方針は、図表 4-2-1 のとおりです。

【図表 4-2-1】再編方針一覧

NO.	施設分類	施設名	延床面積 (㎡)	建築年度	構造	劣化状況 (総合評価)	再編方針		再編時期及び再編内容	
							建物の方向性	機能の方向性	本計画期間 (2020年～2029年)	本計画期間終了後以降 (2030年～2059年頃)
1	庁舎等	古殿町役場	3,057	1990	RC	67点	存続(維持)	継続		方針検討(大規模修繕・長寿命化工事等)
2		古殿町商工会館	173	1968	RC	43点	H29雨漏り修繕・内装外装塗装を実施済みであり、少なくとも今後10年間は存続(維持)を基本とする。ただし、本施設単体での建替え(更新)は想定されないため、機能移転や他の施設建替え時に複合化できないかを検討する	機能移転や複合化等	方針検討(機能移転や複合化等)	
3	学校教育施設	古殿町立ふるどのこども園	2,573	2013	W	86点	存続(維持)	継続		方針検討(大規模修繕等)
4		古殿町立古殿小学校	1,957	1992	RC	71点	存続(維持)。本計画期間中に大規模修繕等の実施を見込む。なお、生徒数が減少しており、空き教室が施設再編の受け皿になることが考えられ、他の施設再編に併せて方針検討する	継続	・大規模修繕・長寿命化工事等 ・方針検討(機能転用等)	
5		古殿町立古殿小学校	1,250	2010	RC	71点	存続(維持)。なお、生徒数が減少しており、空き教室が施設再編の受け皿になることが考えられ、他の施設再編に併せて方針検討する	継続	方針検討(機能転用等)	方針検討(大規模修繕・長寿命化工事等)
6		古殿町立古殿中学校	6,430	1974	RC	38点	校舎はH13(2001)年度に耐震化及び大規模改修工事済みあり、本計画期間は存続(維持)を基本とする。ただし、老朽化の進行や、生徒数の減少などを踏まえ、本計画期間中に、建替え・機能移転等の方針検討を実施する。なお、体育館は、R2(2020)年に耐震工事の実施が決まっている。	継続	方針検討(建替え、機能移転等)	
7	交流施設	農業集落多目的集会所(大網庵)	287	1990	W	56点	少なくとも今後10年間は存続(維持)を基本とする。維持管理費の節減のため、借地解消に関する検討が必要である。	継続		方針検討(大規模修繕、建替え(更新)等)
8		古殿町公民館	1,656	1983	RC	74点	H30(2018)年度に大規模改修済みであり、少なくとも今後10年間は存続(維持)とする。	継続		方針検討(建替え(更新)等)
9		古殿町介護予防拠点施設(遊里工房)	127	2000	W	N/A (対象外)	利用状況に応じ、民間へ売却する	廃止	方針検討(民間譲渡等)	
10		高房青少年自然の家	316	1948	W	-14点	老朽化だけでなく、サービス需要も低下している。利活用を検討した上で、除却(廃止)を軸に検討する。	廃止	除却の検討	
11	スポーツ施設	古殿町民体育館	3,950	2017	RC	99点	存続(維持)	継続		方針検討(大規模修繕や長寿命化工事等)
12		古殿町女性・若者等活動促進施設	1,560	2003	RC	79点	存続(維持)	継続		方針検討(大規模修繕や長寿命化工事等)
13		古殿町民第2体育館	359	1970	S	N/A (対象外)	除却し、跡地に高齢者居住施設を新規整備する	廃止	除却	
14		古殿町勤労者体育センター	1,028	1984	SRC	63点	今後10年間は存続(維持)を基本とする。将来、耐用に限界が来た場合には、建替えの検討対象になるが、本町には体育館が複数あるため、再編の検討対象になる可能性がある	継続/方針検討		方針検討(建替え、除却等)
15		古殿町町民水泳プール	1,231	1993	RC	69点	今後10年間は存続(維持)を基本とする。しかし、設備等の修繕費が高騰してきた場合や、学校など関連施設の再編をする場合には、本計画期間に何等かの再編を検討する可能性がある	継続/方針検討	基本は現状維持、場合によっては方針検討(建替え、集約化等)	同左
16		古殿町屋内ゲートボール場	669	1989	W	54点	今後10年間は存続(維持)を基本とする。今後、施設の劣化状況次第では更新や廃止を検討する。更新の際は、機能をゲートボール以外に変更する可能性がある。	継続/方針検討		方針検討(建替え、機能変更、廃止等)
17	古殿町民運動場	98	1980	CB	57点	今後10年間は存続(維持)を基本とするが、施設の劣化状況次第では更新の検討が必要になる可能性がある。	継続		方針検討(建替え等)	
18	福祉施設	古殿町健康管理センター	790	1991	S	68点	存続(維持)とする。施設の活用方策次第では他の施設から機能を一部受け入れることも想定される	継続	方針検討(集約化・複合化等)	方針検討(集約化・複合化等、大規模修繕等)
19		古殿町老人デイサービスセンター	904	1994	RC	N/A (対象外)	建替えが決まっている(新名称:コスモス荘)。建替え後、良好な状態を保つため、計画的な維持管理・保全に努める。	継続	建替え	方針検討(大規模修繕等)
20		医療施設(ふるどのクリニック)	494	2002	W	66点	存続(維持)とする。民間譲渡や払い下げ等を検討する。	継続	方針検討(民間譲渡等)	方針検討(民間譲渡、大規模修繕、建替え等)
21		高齢者居住施設(新規整備)	620 (予定)	2020 (予定)	RC	N/A (対象外)	新規整備の施設である。整備後、計画的な保全に努める。	継続	新規整備	方針検討(大規模修繕等)

NO.	施設分類	施設名	延床面積 (㎡)	建築 年度	構造	劣化状況 (総合評価)	再編方針		再編時期及び再編内容	
							建物の方向性	機能の方向性	本計画期間 (2020年～2029年)	本計画期間終了後以降 (2030年～2059年頃)
22	集会 施設	大久田ふれあいセンター	452	1998	LS	53点	現状、消防団屯所として使用している。老朽化が進行しているため、本計画期間における再編検討対象とする。地域内に適当な施設があれば機能移転させるが、なければ、消防団屯所として単独更新する。	継続/見直し検討	建替え	
23		大久田多目的集会センター	199	1980	W	35点	計画期間内は存続(維持)を基本とし、今後、耐用に限界が来た場合には建替えを検討する	継続		方針検討(建替え等)
24		高房転作促進技術研修センター	80	1982	W	41点	同上	継続		同上
25		鎌田地域農業推進拠点施設	200	1996	W	59点	同上	継続		同上
26		旧鎌田小学校資料館	77	2001	W	N/A (対象外)	除却	廃止	除却	
27		薄木集会センター	76	1993	W	55点	計画期間内は存続(維持)を基本とし、今後、耐用に限界が来た場合には建替え等を検討する	継続		方針検討(建替え等)
28		下松川構造改善センター	216	1987	W	45点	同上	継続		同上
29		滝ノ平集会所	110	2012	W	91点	同上	継続		同上
30		上山上婦人・若者等活動促進施設	214	1998	W	70点	同上	継続		同上
31		馬場平地区伝統文化伝承施設	66	2002	W	71点	同上	継続		同上
32		論田ふれあいセンター	256	2005	W	73点	同上	継続		同上
33		田口集落センター	185	1984	W	42点	同上	継続		同上
34		竹真集落センター	249	1984	W	39点	同上	継続		同上
35		上松川集会センター	141	1993	W	53点	同上	継続		同上
36		仙石多目的集会センター	140	1979	W	34点	同上	継続		同上
37	下山上多目的集会センター	199	1979	W	31点	同上	継続		同上	
38	文化・ 学習 施設	古殿町郷土文化保存伝習施設	791	1988	RC	66点	本計画期間を含め、最低限での維持補修による存続(維持)を基本とする。耐用に限界が来た場合には、利用人数が少ないことから、今後何等かの再編検討対象施設になると考えられる	継続/見直し検討		方針検討(建替え・廃止等)
39	消防 施設	消防団第1分団1部屯所	35	2006	W	84点	計画期間内は存続(維持)を基本とし、今後、耐用に限界が来た場合には建替え等を検討する	継続		方針検討(建替え等)
40		消防団第1分団3部屯所	35	1995	W	70点	同上	継続		同上
41		消防団第2分団1部屯所	35	1995	W	70点	同上	継続		同上
42		消防団第2分団2部屯所	35	1994	W	69点	同上	継続		同上
43		消防団第2分団3部屯所	35	2002	W	79点	同上	継続		同上
44		消防団第3分団3部屯所	35	2003	W	80点	同上	継続		同上
45		消防団第3分団3部屯所(前木)	35	1980	W	50点	同上	継続		同上
46	古殿町消防団第3分団1部屯所	35	2018	W	99点	計画期間内は存続(維持)を基本とし、今後、耐用に限界が来た場合には建替えを検討する	継続		方針検討(建替え等)	
47	公園・ トイレ・ 物置 等	三株高原 公衆トイレ	5	1996	W	71点	計画期間内は存続(維持)を基本とし、今後、耐用に限界が来た場合には建替え等を検討する	継続		方針検討(建替え等)
48		町民憩いの森公園 トイレ	22	2005	W	78点	計画期間内は存続(維持)を基本とし、今後、耐用に限界が来た場合には建替え等を検討する	継続		方針検討(建替え等)
49		大久田区民広場(物置)	15	1991	W	53点	計画期間内は存続(維持)を基本とし、今後、耐用に限界が来た場合には建替え等を検討する	継続		方針検討(建替え等)
50		大風川渓谷遊歩道公衆トイレ	5	1990	W	55点	維持管理を地元へ依頼するか、廃止する。町の財政負担での更新はしない。	現状維持/廃止	方針検討(地元移管又は廃止(除却))	
51		鎌倉岳遊歩道 公衆トイレ	5	1990	W	64点	計画期間内は存続(維持)を基本とし、今後、耐用に限界が来た場合には建替え等を検討する	継続		方針検討(建替え等)
52		芝山公園 公衆トイレ	216	1987	W	30点	本計画期間に建替え(更新)する	継続	建替え(更新)	
53		流鏝馬広場(舞台・弓道場・屋外トイレ)	146	1991	W	59点	計画期間内は存続(維持)を基本とし、今後、耐用に限界が来た場合には建替え等を検討する	継続		方針検討(建替え等)
54		三株山頂富士見台	66	2018	S	99点	計画期間内は存続(維持)を基本とし、今後、耐用に限界が来た場合には建替え等を検討する	継続		方針検討(建替え等)

NO.	施設分類	施設名	延床面積 (㎡)	建築 年度	構造	劣化状況 (総合評価)	再編方針		再編時期及び再編内容	
							建物の方向性	機能の方向性	本計画期間 (2020年～2029年)	本計画期間終了後以降 (2030年～2059年頃)
55	その他の 施設	旧教員住宅(大久田)	66	1987	W	46点	本計画期間で下下げを検討する。	—(廃止済み)	方針検討(払い下げ、除却等)	
56		旧教員住宅(田口)	50	1991	W	53点	本計画期間で下下げを検討する。	—(廃止済み)	方針検討(払い下げ、除却等)	
57		旧大原小学校体育館	741	1979	RC	54点	本計画期間で利活用を検討する。	—(廃止済み)	方針検討(利活用、除却等)	
58		クラフトハウス(旧大原保育所)	519	1988	W	47点	使用状況を考慮しながら、存続(維持)を基本とし、今後、耐用に限界が来た場合には対策を検討する	—(廃止済み)		方針検討(除却等)
59		旧論田小学校	1,816	1985	RC	60点	活用方法等が決定するまでは現状維持。利活用を断念した場合は、解体する	—(廃止済み)	方針検討(民間貸付、除却等)	
60		旧論田小学校体育館	675	1986	RC	59点	活用方法等が決定するまでは現状維持。利活用を断念した場合は、解体する	—(廃止済み)	方針検討(民間貸付、除却等)	
61		古殿町畜産振興センター	291	1991	W	58点	土地は借地である。借地利削減のためにも、除却する。	廃止	除却	
62		古殿町大原木材加工施設	300	2016	LS	96点	少なくとも今後10年間は存続(維持)を基本とする。	継続		方針検討(未定)
63		古殿町生産物直売所	456	2000	W	67点	道の駅である。老朽化や売り場面積の不足などが生じている。計画期間内に建替えが想定されるが、現状では複合化や規模等の方針は未定であり、今後、検討する方針である。	継続	方針検討(建替え)	
64		古殿地区農業集落排水施設	430	1996	RC	66点	少なくとも今後10年間は存続(維持)を基本とする。	継続		方針検討(未定)
65	特別 会計 施設	処理施設(松川字新桑原)	62	1996	RC	N/A (対象外)	少なくとも今後10年間は存続(維持)を基本とする。	継続		方針検討(未定)
66	田口地区農業集落排水処理施設	239	2004	RC	88点	少なくとも今後10年間は存続(維持)を基本とする。	継続		方針検討(未定)	

(注1) 劣化状況(総合評価)について

劣化状況(総合評価)の欄には、図表4-1-6に記載の総合評価(点数)を記載しています。なお、赤色の箇所は劣化状況がD評価(10点以下)、橙色の箇所は劣化状況がC評価(10点～40点)であることを示しています。赤色や橙色がある施設は、本計画期間で何等かの対策を検討すべき状況であることを示唆しています。

(注2) 本計画期間終了後以降の再編方針について

再編方針及び再編内容の「本計画期間終了後以降(2030年～2059年頃)」の欄には、本計画策定時点で予想される再編内容や検討内容を参考として記載しています。

## 第5章 対策内容と実施時期

この章では、前章に定める再編方針の期間のうち、本計画期間に相当する2020～29（令和2～11）年度における具体的な対策内容と実施時期について定めます。対策内容に関しては、再編方針で定めた内容に加え、対策費用の概算と対策によって得られる効果について記載しています。各施設の具体的な対策内容と対策時期は、表5-1-1のとおりです。

【図表5-1-1】対策内容と実施時期

NO.	施設名	建物名称	施設概要	対策年度	2020											備考 (期待される効果等)		
					R2	R3	R4	R5	R6	R7	R8	R9	R10	R11				
1	古殿町役場	古殿町役場	構造	RC	取組予定	内容												
			延床面積	3,057		概算額												
			建築年度	1990		内容												
			築年数	29		進捗状況	決算額											
2	古殿町商工会館	古殿町商工会館	構造	RC	取組予定	内容	方針検討（機能移転や複合化等）											機能移転や複合化等をする場合、単独で更新する場合よりも、行政コストの削減できる可能性がある。
			延床面積	173		概算額	未定											
			建築年度	1968		内容												
			築年数	51		進捗状況	決算額											
3	古殿町立ふるどのこども園	園舎 ガス庫 旧校舎	構造	W	取組予定	内容												
			延床面積	2,573		概算額												
			建築年度	2013		内容												
			築年数	6		進捗状況	決算額											
4	古殿町立古殿小学校	校舎1(北校舎)	構造	RC	取組予定	内容					方針検討に着手（機能転用等）						大規模修繕等 149,041千円	
			延床面積	1,957		概算額					未定							
			建築年度	1992		内容												
			築年数	27		進捗状況	決算額											
5	古殿町立古殿小学校	校舎2(南校舎)	構造	RC	取組予定	内容					方針検討に着手（機能転用等）							
			延床面積	1,250		概算額					未定							
			建築年度	2010		内容												
			築年数	9		進捗状況	決算額											
6	古殿町立古殿中学校	校舎 体育館	構造	RC	取組予定	内容	体育館耐震工事							方針検討に着手（建替、機能移転等）				
			延床面積	6,430		概算額	60,000千円							未定				
			建築年度	1974		内容												
			築年数	45		進捗状況	決算額											
7	農業集落多目的集会施設(大網庵)	農業集落多目的集会施設	構造	W	取組予定	内容												
			延床面積	287		概算額												
			建築年度	1990		内容												
			築年数	29		進捗状況	決算額											
8	古殿町公民館	公民館	構造	RC	取組予定	内容												
			延床面積	1,656		概算額												
			建築年度	1983		内容												
			築年数	36		進捗状況	決算額											

NO.	施設名	建物名称	施設概要		対策年度	2020	2021	2022	2023	2024	2025	2026	2027	2028	2029	備考 (期待される効果等)
						R2	R3	R4	R5	R6	R7	R8	R9	R10	R11	
9	古殿町介護予防拠点施設(遊里工房)	古殿町介護予防拠点施設	構造	W	取組予定	内容				方針検討に着手(民間譲渡等)						利用状況に応じ、民間へ売却する
			延床面積	127		概算額				未定						
			建築年度	2000	進捗状況	内容										
			築年数	19		決算額										
10	高房青少年自然の家	校舎別棟物置	構造	W	取組予定	内容						除却				解体は、利活用策を検討した上で、実施する。
			延床面積	316		概算額					10,207千円					
			建築年度	1948	進捗状況	内容										
			築年数	71		決算額										
11	古殿町民第1体育館	古殿町民第1体育館(やぶさめアリーナ)	構造	RC	取組予定	内容										
			延床面積	3,950		概算額										
			建築年度	2017	進捗状況	内容										
			築年数	2		決算額										
12	古殿町女性・若者等活動促進施設	体育館棟	構造	RC	取組予定	内容										
			延床面積	1,560		概算額										
			建築年度	2003	進捗状況	内容										
			築年数	16		決算額										
13	古殿町民第2体育館	体育館	構造	S	取組予定	内容		除却								
			延床面積	359		概算額		16,083千円								
			建築年度	1970	進捗状況	内容										
			築年数	49		決算額										
14	勤労者体育センター	体育センター	構造	SRC	取組予定	内容										
			延床面積	1,028		概算額										
			建築年度	1984	進捗状況	内容										
			築年数	35		決算額										
15	古殿町町民水泳プール	町民水泳プール	構造	RC	取組予定	内容				現状維持か方針検討(建替え、集約化等)に着手						
			延床面積	1,231		概算額				未定						
			建築年度	1993	進捗状況	内容										
			築年数	26		決算額										
16	古殿町屋内ゲートボール場	屋内ゲートボール場	構造	W	取組予定	内容										
			延床面積	669		概算額										
			建築年度	1989	進捗状況	内容										
			築年数	30		決算額										
17	古殿町民運動場管理棟	倉庫	構造	CB	取組予定	内容										
			延床面積	98		概算額										
			建築年度	1980	進捗状況	内容										
			築年数	39		決算額										
18	古殿町健康管理センター	健康管理センター	構造	S	取組予定	内容										現状、具体的な計画は無いが、他の施設から機能を一部受け入れることも想定される。
			延床面積	790		概算額										
			建築年度	1991	進捗状況	内容										
			築年数	28		決算額										
19	コスモス荘	コスモス荘	構造	RC	取組予定	内容	建替え(更新)									施設名、施設概要には、2020年度に改築予定のコスモス荘(改築前名称:老人デイサービスセンター)を情報を記載している。
			延床面積	1,337		概算額		800,000千円								
			建築年度	2020	進捗状況	内容										
			築年数	新築		決算額										
20	医療施設(ふるどのクリニック)	医療施設(ふるどのクリニック)	構造	W	取組予定	内容										現状、具体的な計画は無いが、将来的には民間譲渡や払い下げ等も想定される。
			延床面積	494		概算額										
			建築年度	2002	進捗状況	内容										
			築年数	17		決算額										

NO.	施設名	建物名称	施設概要		対策年度	2020	2021	2022	2023	2024	2025	2026	2027	2028	2029	備考 (期待される効果等)
						R2	R3	R4	R5	R6	R7	R8	R9	R10	R11	
21	高齢者居住施設	高齢者居住施設	構造	RC	取組予定	内容	新規設備									施設名、建物名称、施設概要は、2020年度に新規整備予定の高齢者居住施設（仮称）の情報を記載している。
			延床面積	620		概算額	280,000千円									
			建築年度	2020		内容										
			築年数	新築		進捗状況	決算額									
22	大久田ふれあいセンター	大久田ふれあいセンター	構造	LS	取組予定	内容			(消防団屯所として) 建て替え							地域内に適当な施設があれば、建替えてではなく、機能移転とする。
			延床面積	452		概算額	90,400千円									
			建築年度	1998		内容										
			築年数	21		進捗状況	決算額									
23	大久田多目的集会センター	大久田多目的集会センター	構造	W	取組予定	内容										
			延床面積	199		概算額										
			建築年度	1980		内容										
			築年数	39		進捗状況	決算額									
24	高房転作促進技術研修センター	高房転作技術研修センター	構造	W	取組予定	内容										
			延床面積	80		概算額										
			建築年度	1982		内容										
			築年数	37		進捗状況	決算額									
25	鎌田地域農業推進拠点施設	鎌田地域農業推進拠点施設	構造	W	取組予定	内容										
			延床面積	200		概算額										
			建築年度	1996		内容										
			築年数	23		進捗状況	決算額									
26	旧鎌田小学校資料館	旧鎌田小学校資料館	構造	W	取組予定	内容		除却								
			延床面積	77		概算額	3,206千円									
			建築年度	2001		内容										
			築年数	18		進捗状況	決算額									
27	薄木集会センター	薄木集会センター	構造	W	取組予定	内容										
			延床面積	76		概算額										
			建築年度	1993		内容										
			築年数	26		進捗状況	決算額									
28	下松川構造改善センター	下松川構造改善センター	構造	W	取組予定	内容										
			延床面積	216		概算額										
			建築年度	1987		内容										
			築年数	32		進捗状況	決算額									
29	滝ノ平集会所	滝ノ平集会所	構造	W	取組予定	内容										
			延床面積	110		概算額										
			建築年度	2012		内容										
			築年数	7		進捗状況	決算額									
30	上山上婦人・若者等活動促進施設	上山上婦人・若者等活動促進施設	構造	W	取組予定	内容										
			延床面積	214		概算額										
			建築年度	1998		内容										
			築年数	21		進捗状況	決算額									
31	馬場平地区伝統文化伝承施設	馬場平地区伝統文化伝承施設	構造	W	取組予定	内容										
			延床面積	66		概算額										
			建築年度	2002		内容										
			築年数	17		進捗状況	決算額									
32	論田ふれあいセンター	論田ふれあいセンター	構造	W	取組予定	内容										
			延床面積	256		概算額										
			建築年度	2005		内容										
			築年数	14		進捗状況	決算額									

NO.	施設名	建物名称	施設概要		対策年度	2020	2021	2022	2023	2024	2025	2026	2027	2028	2029	備考 (期待される効果等)
						R2	R3	R4	R5	R6	R7	R8	R9	R10	R11	
33	田口集落センター	田口集落センター	構造	W	取組予定	内容										
			延床面積	185		概算額										
			建築年度	1984	進捗状況	内容										
			築年数	35		決算額										
34	竹貫集落センター	竹貫集落センター	構造	W	取組予定	内容										
			延床面積	249		概算額										
			建築年度	1984	進捗状況	内容										
			築年数	35		決算額										
35	上松川集会所センター	上松川集会所センター	構造	W	取組予定	内容										
			延床面積	141		概算額										
			建築年度	1993	進捗状況	内容										
			築年数	26		決算額										
36	仙石多目的集会所センター	仙石多目的集会所センター	構造	W	取組予定	内容										
			延床面積	140		概算額										
			建築年度	1979	進捗状況	内容										
			築年数	40		決算額										
37	下山上多目的集会所センター	下山上多目的集会所センター	構造	W	取組予定	内容										
			延床面積	199		概算額										
			建築年度	1979	進捗状況	内容										
			築年数	40		決算額										
38	古殿町郷土文化保存伝習施設	伝習施設	構造	RC	取組予定	内容										
			延床面積	791		概算額										
			建築年度	1988	進捗状況	内容										
			築年数	31		決算額										
39	消防団第1分団1部屯所	消防団第1分団1部屯所	構造	W	取組予定	内容										
			延床面積	35		概算額										
			建築年度	2006	進捗状況	内容										
			築年数	13		決算額										
40	消防団第1分団3部屯所	消防団第1分団3部屯所	構造	W	取組予定	内容										
			延床面積	35		概算額										
			建築年度	1995	進捗状況	内容										
			築年数	24		決算額										
41	消防団第2分団1部屯所	消防団第2分団1部屯所	構造	W	取組予定	内容										
			延床面積	35		概算額										
			建築年度	1995	進捗状況	内容										
			築年数	24		決算額										
42	消防団第2分団2部屯所	消防団第2分団2部屯所	構造	W	取組予定	内容										
			延床面積	35		概算額										
			建築年度	1994	進捗状況	内容										
			築年数	25		決算額										
43	消防団第2分団3部屯所	消防団第2分団3部屯所	構造	W	取組予定	内容										
			延床面積	35		概算額										
			建築年度	2002	進捗状況	内容										
			築年数	17		決算額										
44	消防団第3分団3部屯所	消防団第3分団3部屯所	構造	W	取組予定	内容										
			延床面積			概算額										
			建築年度	2003	進捗状況	内容										
			築年数	16		決算額										



NO.	施設名	建物名称	施設概要		対策年度	2020	2021	2022	2023	2024	2025	2026	2027	2028	2029	備考 (期待される効果等)
						R2	R3	R4	R5	R6	R7	R8	R9	R10	R11	
45	消防団第3分団3部屯所(前木)	消防団第3分団3部屯所(前木)	構造	W	取組予定	内容										
			延床面積	35		概算額										
			建築年度	1980	進捗状況	内容										
			築年数	39		決算額										
46	古殿町消防団第3分団1部屯所	古殿町消防団第3分団1部屯所	構造	W	取組予定	内容										
			延床面積	35		概算額										
			建築年度	2018	進捗状況	内容										
			築年数	1		決算額										
47	三株高原 公衆トイレ	公衆トイレ	構造	W	取組予定	内容										
			延床面積	5		概算額										
			建築年度	1996	進捗状況	内容										
			築年数	23		決算額										
48	町民憩いの森公園 トイレ	公衆トイレ	構造	W	取組予定	内容										
			延床面積	22		概算額										
			建築年度	2005	進捗状況	内容										
			築年数	14		決算額										
49	大久田区民広場	大久田区民広場	構造	W	取組予定	内容										
			延床面積	15		概算額										
			建築年度	1991	進捗状況	内容										
			築年数	28		決算額										
50	大風川渓谷遊歩道公衆トイレ	公衆トイレ	構造	W	取組予定	内容	方針検討(地元移管又は廃止)									
			延床面積	5		概算額	未定									
			建築年度	1990	進捗状況	内容										
			築年数	29		決算額										
51	鎌倉岳遊歩道 公衆トイレ	公衆トイレ	構造	W	取組予定	内容										
			延床面積	5		概算額										
			建築年度	1990	進捗状況	内容										
			築年数	29		決算額										
52	芝山公園 公衆トイレ等	公衆トイレ	構造	W	取組予定	内容			建替え(更新)							
			延床面積	216		概算額		14,020千円								
			建築年度	1987	進捗状況	内容										
			築年数	32		決算額										
53	流鏑馬広場	舞台	構造	W	取組予定	内容										
			延床面積	146		概算額										
			建築年度	1991	進捗状況	内容										
			築年数	28		決算額										
54	三株山頂富士見台	富士見台	構造	S	取組予定	内容										
			延床面積	66		概算額										
			建築年度	2018	進捗状況	内容										
			築年数	1		決算額										
55	旧教員住宅(大久田)	旧教員住宅(大久田)	構造	W	取組予定	内容	方針検討(払い下げ、除却等)									利活用等を検討することにより、普通財産の有効活用が図れる
			延床面積	66		概算額	未定									
			建築年度	1987	進捗状況	内容										
			築年数	32		決算額										
56	旧教員住宅(田口)	旧教員住宅(田口)	構造	W	取組予定	内容	方針検討(払い下げ、除却等)									同上
			延床面積	50		概算額	未定									
			建築年度	1991	進捗状況	内容										
			築年数	28		決算額										

NO.	施設名	建物名称	施設概要	対策年度	2020											備考 (期待される効果等)		
					R2	R3	R4	R5	R6	R7	R8	R9	R10	R11				
57	旧大原小学校体育館	旧大原小学校体育館	構造	RC	取組予定	内容	方針検討(利活用、除却等)											同上
			延床面積	741		概算額	未定											
			建築年度	1979		内容												
			築年数	40	進捗状況	決算額												
58	クラフトハウス(旧大原保育所)	旧大原保育所	構造	W	取組予定	内容												同上
			延床面積	519		概算額												
			建築年度	1988		内容												
			築年数	31	進捗状況	決算額												
59	旧論田小学校	校舎	構造	RC	取組予定	内容	方針検討(民間貸付、除却等)											同上
			延床面積	1,816		概算額	未定											
			建築年度	1985		内容												
			築年数	34	進捗状況	決算額												
60	旧論田小学校	体育館	構造	RC	取組予定	内容	方針検討(民間貸付、除却等)											同上
			延床面積	675		概算額	未定											
			建築年度	1986		内容												
			築年数	33	進捗状況	決算額												
61	古殿町畜産振興センター	事務所	構造	W	取組予定	内容												
			延床面積	291		概算額	除却 12,047千円											
			建築年度	1991		内容												
			築年数	28	進捗状況	決算額												
62	木材乾燥施設	木材乾燥施設	構造	LS	取組予定	内容												
			延床面積	300		概算額												
			建築年度	2016		内容												
			築年数	3	進捗状況	決算額												
63	古殿町生産物直売所	古殿町生産物直売所	構造	W	取組予定	内容	方針検討に着手(建替え等)											2024年の約3億円は、方針検討の結果、建替えにする場合の概算額である。具体的には決定していない。
			延床面積	456		概算額	建替え 304,800千円											
			建築年度	2000		内容												
			築年数	19	進捗状況	決算額												
64	古殿地区農業集落排水施設	古殿地区農業集落排水施設	構造	RC	取組予定	内容												
			延床面積	430		概算額												
			建築年度	1996		内容												
			築年数	23	進捗状況	決算額												
65	処理施設(松川字新桑原)	処理施設(松川字新桑原)	構造	RC	取組予定	内容												
			延床面積	62		概算額												
			建築年度	1996		内容												
			築年数	23	進捗状況	決算額												
66	田口地区農業集落排水処理施設	田口地区農業集落排水処理施設	構造	RC	取組予定	内容												
			延床面積	239		概算額												
			建築年度	2004		内容												
			築年数	15	進捗状況	決算額												

## 第6章 今後の対応方針

本計画は今後の公共施設マネジメントの具体的指針であることから、本計画を適切な体制の下で効果的に進めていくことが重要です。

そのため、この章では本計画を着実に実行に移していくための実施体制、計画の進捗管理の方法、対策を行っていく上で重要となる予算の考え方をどのように関連させていくかについて整理します。また、計画の改定に関する考え方についても併せて整理します。

### 第1節 計画の実施

#### 1 計画の実施体制

本計画に記載している対策については、各施設の所管課が主体となって実施します。

統廃合や複合化等の施設の再編に関する取組については、総務課が全体の統括や調整の役割を担い、各施設の所管課や関連部門と連携しながら推進します。具体的には、複合施設整備のような複数の所管課が関与する案件については、関係課による協議結果を参考に、当該案件に関する代表課を総務課長が指定します。

計画の進捗状況については、毎年度、各所管課からの実績報告を受け、総務課が取りまとめます。次年度以降の計画を変更、修正等する必要がある場合には、対象施設を所管する所属長（代表課の長を含む。）は、総務課長に計画修正の協議を行うものとし、総務課長は、計画修正の協議があった場合は、原則として庁内幹部会議にて検討のうえ決定するものとし、

#### 2 予算への反映方法

本計画に記載している対策の実施に際しては、振興計画をはじめとする諸計画との整合性の確保と、体系的かつ有機的に展開されるべき町の諸施策との適切な連携・調整とが要請されます。また、効果的かつ効率的な公共施設マネジメントを実施していくためには、各対策に対する予算の裏付けが必要不可欠です。

これらの要請を受け、公共施設に関する実施計画策定及び予算編成の手続の概要を、次の(1)～(4)のように定めます。

(1) 各施設を所管する所属長（前節で総務課長の指定を受けた代表課の長を含む。）は、本計画の予定に従って大規模修繕や建替え（更新）等の実施計画案を作成し、総務課長へ提出します。実施計画案を提出する際には、本節3に記載のとおり、必要に応じて点検診断の結果を添付します。

(2) 総務課施設マネジメント担当は、実施計画案の確認と取り纏めを行い、実施計画案をサマーレビュー（庁内幹部会議）に提出し、審査を受けます。実施計画案の説明は各施設所管課が責任を負いますが、総務課施設マネジメント担当は、必要に応じ、実施計画の審査において助言等を行うこととします。総務課施設マネジメント担当は実施計画の審査結果を各所管課に通知します。

なお、総務課が所管する実施計画案の審査は、総務課施設マネジメント担当が計画を作成し、総務課長が内容確認し、庁内幹部会議に提出するものとし、

(3) 各施設所管課は、実施計画に基づき、予算要求を行います。

(4) 毎年12月～翌1月頃に実施するウィンターレビューにて、総務課財政係、及び町長による予算査定を受けます。その後、予算案を3月議会に提出します。

### 3 点検・診断の実施方針について

第4章第1節に記載のとおり、本計画策定時に本町職員が点検を実施しましたが、今後、原則として5年に1度の計画改定のタイミングで点検を実施する方針とします。ただし、予算要求のため実施計画を提出するタイミングや、計画変更のタイミングでは、必要に応じて（有料のプロによる劣化診断等を含めて）実施することとします。

### 4 計画の進捗管理の方法

本計画において個別施設ごとに具体的に示された対策の取組予定と、各年度における対策の実際の進捗状況を比較・確認し、更新していくことによって、計画の適切な進捗管理を図ります。

計画策定時点において、計画期間内に具体的な対策内容や対策時期を検討中の施設（「方針検討」の施設）については、引き続き検討を進め、順次、対策内容及び対策時期を設定していきます。

前年度までの進捗状況や、方針検討中の施設の検討状況については、毎年8月頃に実施するサマーレビュー（庁内幹部会議）で報告、確認を受けることとします。

### 5 施設マネジメントと地方公会計の連携について

毎年8月頃に実施するサマーレビュー（庁内幹部会議）で個別施設計画の進捗状況を報告する際には、現在、地方公会計制度で検討している施設関連事業の事業別決算書（ハード事業に関する事業別決算書）を作成し、併せて提出する予定です。また、毎年12月～翌1月頃に実施するウィンターレビュー（町長査定等）でも、実施計画に基づく予算要求に合わせて、ハード事業に関連する事業別予算書を作成し、併せて提出する予定です。

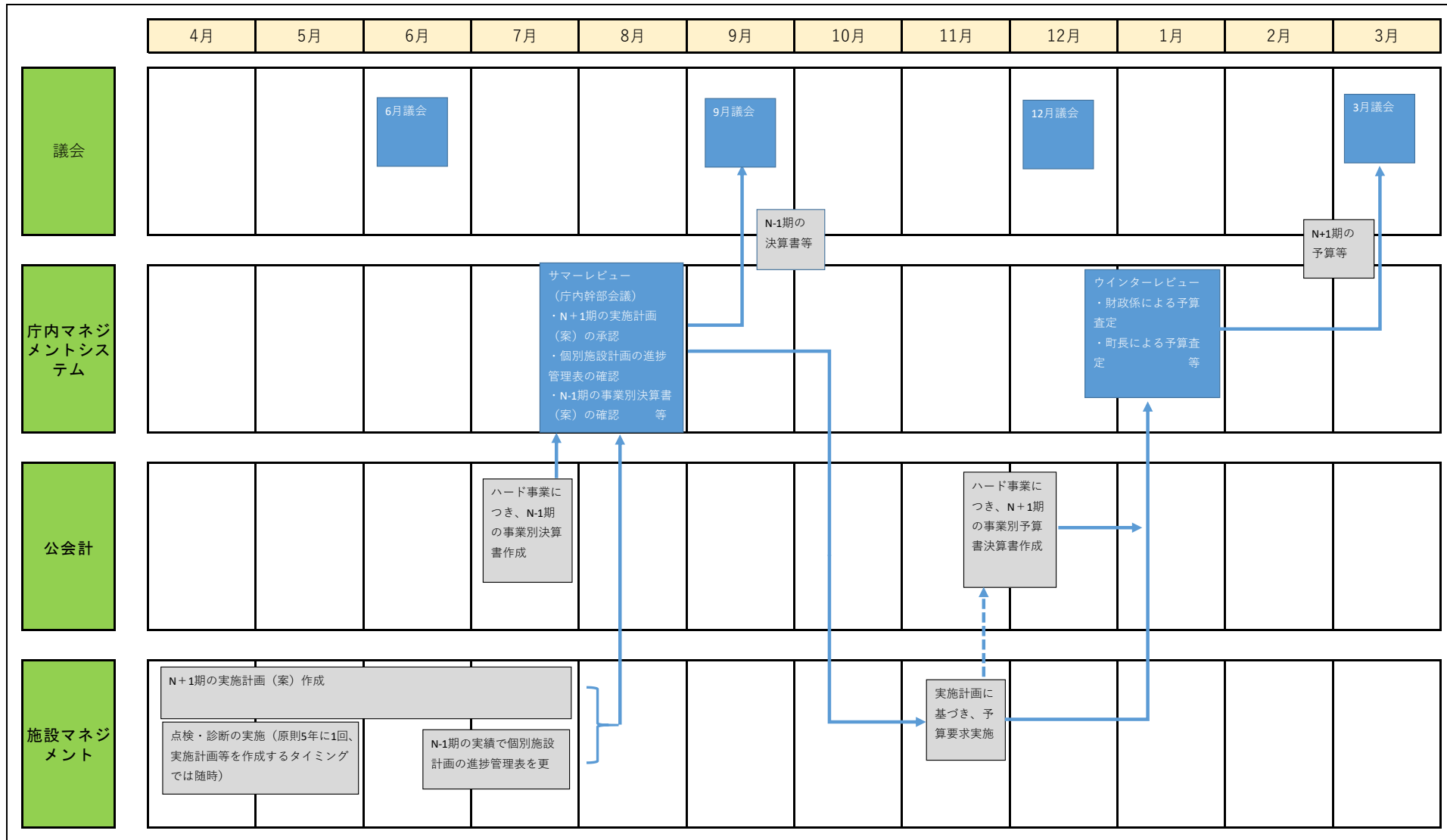
以上の取組みにより、施設マネジメントの進捗状況や予算要求の内容が明瞭になり、より効果的かつ効率的な予算編成等に繋がるものと期待されます。

なお、地方公会計との連携のため、今後、事業と固定資産台帳を紐づける予定ですが、固定資産台帳の精緻化と併せて、実施することとします。

### 6 1年間のスケジュール（施設マネジメント関連）

施設マネジメントに関連する1年間のスケジュール、施設マネジメントと公会計、予算・決算、庁内のマネジメントシステム及び議会の関係は、以下のとおり予定しています。

【図表 6-1-1】施設マネジメントに関連する 1 年間のスケジュール（施設マネジメント、公会計、予算・決算、庁内のマネジメントシステム、議会の関係含む）



## 第2節 計画の改定

### 1 計画の改定に関する考え方

5年おきに進捗管理結果の取りまとめを行い、当該時点から10年間の計画期間で新たに計画策定・進捗管理を図ることとします。具体的には、本計画の対象期間は2020～29（令和2～11）年度としますが、中間の2024（令和6）年度を目途に、前半の進捗管理結果の取りまとめを行うとともに、次の10年間である2025～34（令和7～16）年度の個別施設計画を策定・更新し、新たに進捗管理を行っていくこととします。

なお、原則は5年おきに進捗管理結果の取りまとめを行い計画の更新を実施しますが、公共施設等総合管理計画の検証や見直しとの整合性を図るため、個別施設ごとの対策の進捗状況を踏まえつつ、本計画についても取組予定を再検討する等の見直しを適宜（必要があれば毎年度でも）行います。



古殿町公共施設個別施設計画

令和2年3月

古殿町総務課

(0247)53-3111